



2026年5月29日

各位

会社名 株式会社平山ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 平山 善一  
(コード番号: 7781 東証スタンダード市場)  
問合せ先 IR 推進室 (TEL. 03-5769-4680)

### 株式取得（持分法適用関連会社化）のお知らせ

当社は、本日の取締役会（書面決議）において、下記のとおり、（証券コード 3437）特殊電極株式会社（以下「特殊電極」という。）の発行済株式数の 26.40%に相当する株式を筆頭株主である光通信株式会社ら（以下「光通信」という。）から取得する株式譲渡契約を承認しましたので、お知らせ致します。

#### 記

##### 1. 株式取得の目的及び理由と経緯

平山グループは、「人に付いた技術で日本のモノづくりを支援する」をコンセプトに日本のものづくり（製造業）を支える製造支援会社として、インソーシング（請負）・派遣事業や技術者派遣事業、海外事業等を展開しております。製造現場のコンサルティングサービスも行っていることが特徴で、TPS（トヨタ生産方式）を基盤とした独自の「現場改善コンサルティングサービス」を国内外で提供しております。平山グループの強みは、多くの現場を改善した実績をもつコンサルタントが、お客さま視点で問題点や課題を洗い出し、改善案を提案するだけでなく、平山グループの作業実施部門が現場で改善案に基づいた製造請負や現場管理を手がけるなど、現場改善活動を一貫して行える点です。これにより、確かな結果を生み出し、さらなる改善につなげております。

特殊電極グループは、溶接材料の開発力及び溶接総合技術を活かしたメーカーとして、溶接工事の施工、溶接材料、特殊溶接を施した鋼板、溶接装置、溶接手法及びその技術から派生した応用商品を営業品目として取扱っております。溶接技術は、各業界における建造物、設備、装置、機械部品等の製作において不可欠な加工技術の一つであります。特殊電極はその溶接分野におきましても特殊な溶接技術を専門に開発を進め、特に「表面改質技術」に属する肉盛溶接技術（機械部品等の表面に金属を盛り上げる溶接方法）並びにそれに用いる肉盛溶接材料を中心に事業を展開しております。

そのような中、平山グループの知見を生かし、事業をより拡大していくにあたって、周辺領域の事業展開を検討してまいりましたが、今般、当社は、製造設備の特殊溶接工事施工を主体とする特殊電極の筆頭株主（422,900株、保有割合 26.40%）である光通信から株式を譲り受けることとなりました。

今後は、当社グループ会社である株式会社平山（以下「平山社」という。）が持つ「**製造現場の改善コンサルティング・人材供給力**」と、特殊電極が持つ「**高度な溶接技術・表面改質ノウハウ**」を組み合わせることで、製造業の保全・生産プロセスの最適化において強力なシナジーを創出するよう注力致します。

想定される主なシナジーは以下の通りです。

(1) 現場改善と特殊技術を融合した「高付加価値型請負」の展開

- 技術習熟の効率化：平山社の教育ノウハウを活用し、特殊電極の持つ熟練の溶接・肉盛技術を標準化・マニュアル化。これにより、若手エンジニアの育成スピードを上げ、より広範なメンテナンス需要への対応が可能になります。
- ワンストップ・メンテナンス：製造ラインのオペレーション請負を行う平山社と、設備の肉盛・補修工事に強みを持つ特殊電極が連携。日常的な製造管理から、高度な専門性を要する設備保全までをパッケージ化して提供することが可能になります。

(2) 顧客基盤の相互活用と販路拡大

- クロスセル：平山社が強みを持つ精密機器や食品製造分野の顧客に対し、特殊電極の環境関連装置や肉盛補修を提案。逆に、特殊電極の主要顧客である製鉄・電力などの重厚長大産業へ、平山社の技術者派遣、人材教育サービスや現場改善コンサルティングサービスを導入する機会が生まれます。

(3) 高度技術者の安定確保とキャリアパスの構築

- 採用力の強化：「ものづくり支援」の平山ブランドを活用し、溶接などの特殊技能に関心を持つ若手層を広く集客。

2. 持分法適用関連会社となる会社の概要

(1) 名 称	特殊電極株式会社	
(2) 所 在 地	兵庫県加古川市平岡町土山 899 番 5	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 西川 誉	
(4) 事 業 内 容	溶接工事施行、溶接材料の製造・販売、環境関連装置の製造・販売	
(5) 資 本 金	484 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1950 年 1 月 26 日	
(7) 大株主及び持株比率 (2025 年 9 月 30 日)	UHP a r t n e r s 2 投資事業有限責任組合 9.88% 特殊電極従業員持株会 7.51% 光通信KK投資事業有限責任組合 7.46% UHP a r t n e r s 3 投資事業有限責任組合 6.95% 特殊電極取引先持株会 2.18% 大野 昌克 2.14% 坂西 啓至 2.14% 宮田 純子 2.14% 福田 博 2.12% 坂本 浩司 1.89%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	
連結純資産	6,938百万円	7,259百万円	7,654百万円	
連結総資産	10,947百万円	11,575百万円	11,911百万円	
1株当たり連結純資産	4,357.77円	4,555.34円	4,806.61円	
連結売上高	9,699百万円	9,587百万円	10,539百万円	
連結営業利益	809百万円	495百万円	635百万円	
連結経常利益	825百万円	518百万円	646百万円	
親会社株主に帰属する当期純利益	696百万円	379百万円	467百万円	
1株当たり連結当期純利益	440.53円	240.10円	295.64円	
1株当たり配当金	46.00円	92.00円	97.00円	

### 3. 株式取得の主な相手先親会社の概要

(1) 名称	株式会社光通信		
(2) 所在地	東京都豊島区西池袋一丁目4番10号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 和田 英明		
(4) 事業内容	電気・ガス事業、通信事業、飲料事業、保険事業、金融事業、ソリューション事業、取次販売事業		
(5) 資本金	54,259百万円		
(6) 設立年月日	1988年2月5日		
(7) 純資産	221,779百万円		
(8) 総資産	1,429,935百万円		
(9) 大株主及び持株比率 (2025年3月31日)	有限会社光パワー 29.02% 野村信託銀行株式会社(信託口 2052286) 10.25% 株式会社鹿児島東インド会社 7.52% 日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口) 7.26% 合同会社光パワー本家 5.36% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 3.01% 重田 康光 2.73% 玉村 剛史 2.42% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 1.23% (常任代理人) 株式会社みずほ銀行 合同会社光パワーZ 0.91%		
(10) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	該当事項はありません。	

	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。
--	-------------	-------------

4. 特殊電極株式会社取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	なし
(2) 取得株式数	422,900株（発行済株式数に対する保有割合 26.40%） （議決権の数：4,229個） （議決権所有の割合：26.75%）
(3) 取得価額	取得価額については、相手先との協議により非公表としております。なお、取得価額は外部専門家による株価算定結果を勘案し、双方協議の上、公正妥当と考えられる金額で最終決定する見込みであります。
(4) 異動後の所有株式数	422,900株（発行済株式数に対する保有割合 26.40%） （議決権の数：4,229個） （議決権所有の割合：26.75%）

5. 日程（予定）

(1) 光通信との株式譲渡契約締結	2026年5月29日
(2) 株式取得日（公正取引委員会承認後）	2026年6月下旬～7月上旬

6. 今後の業績に与える影響

本件が当社連結業績に与える影響は、判明次第、お知らせ致します。

以 上